

## 参加体験型イベント「子ども物産展」に協力

～ 「商店街のにぎわい」創出と「商売の面白さ、お金の大切さ」体験 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、10月24日（土）に行われた生野本通中央商店街振興組合主催の「第1回 子ども物産展」の開催に協力しました。

これは、近隣の小学生と高校生がチームとなり、各チームが自ら選んだ特産品を販売するもので、商売を通じてヒト・モノ・カネの流れなどを学ぶ機会を提供するとともに、商店街のにぎわいを創出することを目的とするイベントです。

今回は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、規模を縮小して実施されました。参加した2チーム（小学生6名、高校生2名）は、それぞれ群馬県、三重県の特産品をユニークなポップで紹介するなど工夫を凝らして販売するなか、多くの通行人が足を止めて買い求めていました。

当金庫は、34道県の在阪事務所と連携しており、今回は群馬・三重両県に協力を依頼しました。また、特産品の発注から仕入れなどの店舗運営に協力するとともに、模擬金融機関として出店した「信用金庫」において売上金の入金や両替を体験していただき、「商売の面白さ、お金の大切さ」を学んでいただきました。

当金庫は今後も「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、皆さまから愛され信頼される金融機関を目指し、地元大阪の発展に貢献してまいります。

## 記

1. 日 時 令和2年10月24日（土）10時～15時
2. 場 所 生野本通中央商店街（大阪市生野区）
3. 参 加 者 8名（小学生6名、高校生2名）
4. 出 店 数 2店舗
5. 次回開催日 令和2年12月5日（土）（予定）



両県の特産品が並んだ店舗



当金庫が出店した「信用金庫」

以 上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

